

Tree Problem,” OR学会1979年度 春季研究発表会アブストラクト集, pp.157-158.

[26] 西田, 石井, 塩出, “A Stochastic Bottleneck Spanning Tree Problem,” OR学会1980年度春季研究発表会アブストラクト集, pp.46-47.

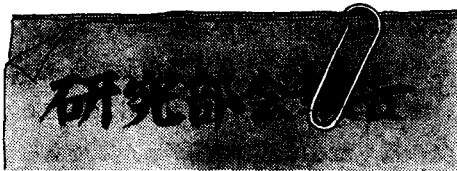
[27] Papadimitrion, C. H., “The Complexity of the Capacitated Tree Problem,” *Networks* 8, 1978, pp.217-230.

[28] Prim, R. C., “Shortest Connection Networks and Some Generalization,” *Bell System Tech. J.* 36, 1957, pp.1389-1401.

[29] Shamos, M. I., and D. Hoey, “Closest Point Problems,” *Proc. 16th Annual Symp. Foundations of Computer Sci.* 1975, pp.151-162 (available from IEEE, New York).

[30] Tarjan, R. E., “Finding Optimum Branchings,” *Networks* 7, 1977, pp.25-35.

[31] Yao, A. C., “An $O(|E| \log \log |V|)$ Algorithms for Finding Minimum Spanning Trees,” *Information Processing Letters* 4, 1975, pp.21-23.



●経営コンサルタント●

第4回研究会は7月5日(土)14~17時於八丁堀東京都勤労福祉会館で開かれました。上田亀之助会員が「コンサルタントの側から経営を見る」という題で発表をいたしました。出席者数15名。

第5回研究会は8月2日(土)14:30~17:30於学会分館(東大赤門右側)で開かれました。

雨宮幸雄会員が「電力とOR」いうテーマで発表をなさいました。出席者数13名。

第6回研究会は9月6日(土)14~17時於東京都勤労福祉会館(八丁堀)で開かれました。

日本下水道事業団の野田正弘氏が「日本の下水道と経営」というテーマで発表をなさいました。出席者10名。

第7回 10月4日(土)14:00~17:00

場所:東京都勤労福祉会館, 出席者9名

東洋ガラス㈱技術部 工学博士 岸上弘会員が「マネージメント・サポート・システムの導入について」という題で発表され, 出席会員間で密度の高い情報がかわされました。

第8回 11月1日(土)14:00~17:00

場所:東京都勤労福祉会館, 出席者10名。

小野勝章事務所の小島光造会員(日本における社会システム分析研究部会主査)が「高令化にともなうヒューマン・リソース・マネージメント」について発表され, 熱心な討議がかわされました。

●予 測●

場所:早稲田大学システム科学研究所 15F

時間:18:00~20:00

第1回 4月15日(火) 出席者 9名

各自, 自分のやってきた仕事と, これからの興味を, 予測の観点より述べ, 自己紹介を行なう。その後, 自由討論。

第2回 5月20日(火) 出席者 10名

テーマ:公害設備投資の予測(西野教授)

モデルの基本的な考えとして(1) 公害設備投資は今年のGNPと, タイムラグ付の苦情件数に依存する。(2) 苦情件数は, これまでの公害投資の総量と油の使用量の関数である。(3) 油の使用量はGNPに依存する。苦情件数は, 78年白書よりとった。

一般投資と公害投資との区別の難しさ, あるいは制度, 法制化の影響をモデルに入れたいなどの意見が出た。

第3回 6月24日(火) 出席者 7名

テーマ:予測精度向上の在庫におよぼす影響

(浪平氏:ブリヂストンタイヤ)

あるシステムの標準在庫は, システムへの入力状況, 出力状況, 制御システムおよび保持すべきサービス率により決まる。入力状況が予測に対する誤差分布関数として与えられ, 制御が計画期間ごとに行なわれる場合につき, 予測の精度向上と標準在庫との数値関係をみた。

第4回 9月9日(火) 出席者 9名

テーマ:選挙予測(太田教授)

事前調査で2万4千から5万程度の人を全国より無作為に選び, 各候補につき県別に得票分布を得る。それを多変量解析により修正し, それをまた記者が修正する。結果としては, 記者よみの入らぬほうがよかった。開票の各時点での予測は, 既得票数に残り票を最初の確率で割り振ったものを足して行なう。